


東京都社会保険労務士会 千代田統括支部 会報

発行人 千代田統括支部長 段下 正志

事務局 〒 102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-2-10-206

段下正志事務所内 ☎ 03 (3288) 0354

URL = <http://www.sr-ccs.com>



勝連城跡 (沖縄県)

岩根 裕一 会員 撮影

- 就任のご挨拶
- 平成 23 年度事業計画をお知らせします！

- 千代田統括支部 組織図
- 研修会「労働保険料の年度更新業務の注意点」
- 政連だより ほか

就任のご挨拶



千代田統括支部長
兼千代田支部長

段下 正志

この度、統括支部長に就任いたしました段下正志（「九段下の段下（ダンシタ）」と覚えてください）です。九州天草出身で昭和29年生まれの57歳です。中学卒業後、家業の海運業を手伝っていましたが、船酔いに耐えきれず挫折。その後、大学に進学し、ゼミの教授から社会保険労務士の世界のことを聞き、この資格で仕事ができることを知りました。苦労の甲斐あって試験に合格し、平成5年2月に開業して現在に至っています。

今までの支部活動としては、第一（現在の開業）部会員の後、研修委員4年、総務委員長6年、そして厚生委員4年を務めました。また、東京会では代議員・理事として、総務・財務、広報、厚生、災害対策、社会保険労務士試験プロジェクトの各委員会に所属し、多くの諸先輩方から社会保険労務士の成り立ちから現在までの業界の発展、様々な方々の功績についてご教授いただきました。

今年度は、支部のホームページで掲示板を開設する予定です。支部会員の皆さんのご意見を承る機会を少しでも増やし、支部活動に反映していきたいと思えます。また、例会・研修会には必ず出席しますので気軽に声をかけてください。その際、私からも、皆さんが選ばれた「社会保険労務士」という仕事が、いかに素晴らしいかをお伝えしたいと思います。2年間よろしくお願いいたします。



統括副支部長
東京都社会保険労務士会
政治連盟 千代田統括支部会長

家村 啓三

5月11日、東日本大震災からちょうど2か月が経った午後2時46分、私は黙祷をしました。このような時期に政治連盟千代田統括支部会長を仰せつかりましたことは、大変身の引き締まる思いです。

小学生のころ岩手県で暮らしていた私は、東北の方々の実直さと温かさを子どもながらに感じていました。それゆえ、3月11日以降の報道等でみる被災地の様子は、私の生活や仕事に対する姿勢、生き方までをも大きく揺さぶっています。復興にかける想いは日々強まっております。

医師、看護師、臨床心理士、弁護士をはじめ、様々

な職種の団体が復興に向けて立ち上がりました。私たち社会保険労務士も義援金をはじめ、いろいろな形で動き出しました。

社会保険労務士という一個人でできることは限られています。しかし、会員が手をたずさえて、政治連盟という組織を通じて活動すれば、もっと社会に役立つのではと考えております。皆様と一緒に考え、行動していきたいと思っています。2年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。



開業部会長
兼統括副支部長
(中央労働基準監督署担当)

味園 公一

今期、開業部会長を仰せつかりました、味園公一（みそのきみかず）と申します。2年間よろしくお願いいたします。

さて今期の開業部会は、前年度に引き続き、「①積極的に行政協力することにより、社労士の存在をアピールする。

②行政書士会をはじめ他士業との交流を図り、会員の利益

を追求する。③他支部会員と密に関係を持ち、情報交換を行い会員に周知する。」を基本活動方針とします。加えて今期は、「東京会の推奨する、実務修習制度」に基づき、会員の社労士業務レベルの底上げを図るべく、実務中心の研修会の企画運営を行います。

開業部会は総勢11名の体制で、会員の皆様をサポートしてまいります。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。



勤務等部会長
兼統括副支部長

浅香 博樹

この度の東日本大震災により被災された皆様とご家族の方々には、心よりお見舞い申し上げます。1日も早い復興を心より祈念申し上げます。この度は、段下新統括支部長体制のもと、引き続き千代田統括支部および支部の勤務等部会長兼副支部長を仰せつかりました。すでに、4月に

承認されております平成23年度事業計画に基づき、支部活動が円滑に実行されるよう努めてまいります。

また、本年度も当統括支部勤務等会員のための研修&情報交流会を予定しております。今年度もご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

平成 23 年 4 月 14 日（木）、定例統括支部会議で、千代田統括支部の新たな役員ならびに委員が決まりました。今後 2 年間、当支部の運営を担っていただくこととなります。



統括副支部長
(飯田橋安定所担当)
椎野 登貴子

23 年度のスタートは、東日本大震災から始まったと言っても過言ではありません。改めて被災者の皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

先日、宮城県で開業数年の地元社労士の先生と電話で話をしましたが、改めて自分たちの使命感を強くしたと言っていました。今だからこそ私達社会保険労務士は、労使間に立った本来の役割をしっかりと見据えていく良い機会だと思います。この機会に、新しい会員（特に女性会員）の先生方にもふるって支部活動に参加してほしいと思います。



統括副支部長
(千代田年金・区役所担当)
高根 祐司

この度の東日本大震災において被害に遭われました多くの方々に、心よりお見舞い申し上げます。被災地の日も早い復興をお祈り申し上げます。

今般、千代田年金事務所および千代田区役所担当副支部長を仰せつかりました高根祐司です。よろしくお願い申し上げます。

微力ではありますが、担当しました行政との連携を密にし、支部会員の皆様のご協力をいただきながら、行政協力活動等に効果的に対応していきたいと思っています。

2 年間、最善を尽くして円滑な運営に務めていく所存でございますので、何卒、支部会員の皆様の絶大なるご支援とご協力をお願い申し上げます。



統括副支部長
(広報・厚生担当)
浅岡 純朗

一再ならず千代田統括支部の役員に加えていただきました。今回は、支部選出の理事候補の立候補者が多く選挙となり、多数の皆様のお世話になり、ありがたく感謝申し上げます。

東京会にも引き続き勤務等部会長を仰せつかり、勤務等部会員のために微力を尽くすつもりです。

大震災で財政制約が強まるなか、少子高齢化できしむ年金、医療、介護などをどう立て直すか、とりわけ公的年金制度の枠組みがどうなるかは、企業の定年制のありようと相まって、勤務等会員にとって見過ごすことができない一時期となるでしょう。



統括副支部長
(総務・研修担当)
永井 常男

統括副支部長（総務・研修担当）を仰せつかりました永井常男です。

なかなか回復しない日本経済の中、3 月の東日本大震災では、開業会員の顧問先事業所や勤務会員の所属する企業等において多くの方が被災されたのではないかと憂慮しているところです。

しかし今こそ、社会保険や労働保険に精通した社会保険労務士が、被災された方々を積極的に支援すると同時に社会保険労務士の認知度を上げる機会ではないかと思っております。

今期も支部活動の裏方として、会員の知識の習得や会員間の親睦と交流のお手伝いをしていきたいと思っておりますが、特に勤務等会員の方には、支部活動に参加するよういろいろな機会をとらえて周知をしていきたいと考えております。

どうぞよろしくお願いいたします。



統括副支部長
(IT 担当)
恩田 和明

今期から IT 担当副支部長を拝命することになりました。ホームページによる「身近な情報、役立つ情報」の提供、「掲示板や動画サイトの開設」を通じ会員相互の意見交換の場を設けたいとの段下統括支部長の方針を受け、多くの会員が千代田統括支部のサイトを訪問していただけるよう石原 IT 委員長のもと新委員の皆様と一緒に頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。



就任のご挨拶



総務委員長
森 俊介

前年度まではIT委員長として支部の活動に係わってききましたが、今回は総務委員長として支部活動に協力することになり、大変身が引き締まる思いです。これからの2年間、段下支部長を支え、支部活動がスムーズに進むよう、努める所存です。開業して19年、「社会保険労務士会」という組織・制度がなければ、今こうして楽しく仕事をされている事はできませんでした。これからは、少しでも多くの時間を作って、支部活動に協力する事も自分にとって大切な事だと思って頑張っていきますので、よろしくお願いいたします。



研修委員長
朝比奈 睦明

研修委員長を仰せつかりました朝比奈睦明です。前期は、総務委員会副委員長（会計担当）を務めさせていただきました。研修委員会は、千代田・中央支部のときに委員として携わらせていただきましたが、今般は委員長ということで身の引き締まる思いです。研修委員会では、支部における研修会の企画・実施等を、委員の皆様と協力し合ってこなしていきます。研修会は、法律の改正など皆様の関心事を中心に企画・立案してまいります。皆様からのご意見も頂戴できれば幸いです。充実した研修会になるように努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



広報委員長
大畑 雅弘

今期、広報委員長に就任いたしました大畑雅弘です。前期までは、開業部会という立場から社会保険労務士のPR活動をしてまいりましたが、今期は、「統括支部会報」という媒体から社会保険労務士の広報をしてまいります。広報委員は、初めての就任ですので、できる限り新しい視点で幅広く会員の皆様に情報提供していく所存です。また、今期も社会保険労務士のPR活動として秋に街頭相談会を予定しています。2年間、何卒よろしくお願い申し上げます。



厚生委員長
酒井 裕樹

今期、厚生委員長を仰せつかりました酒井裕樹です。厚生委員会では、支部管外研修旅行やボウリング大会などを開催し、支部会員の皆様の親睦を図る行事の運営をしていますが、業務多忙な日々の中で、会員の皆様が「ホッと一息」楽しめる場を提供できればと思っています。私自身は初めての厚生委員ですが、小室豊副委員長をはじめ、経験豊富な厚生委員のメンバーとともに努力してまいります。厚生行事は会員の皆様のご協力が必要不可欠です。積極的にご参加くださいますようお願い申し上げます。



IT委員長
石原 美由紀

この度IT委員長を仰せつかりました、石原美由紀です。よろしくお願いいたします。今年度の事業計画の中の一つにホームページやメールの活用がございます。新統括支部長の下、支部会員の方たちの情報交換の場、会員交流の場として、会員誰もが1日に1度は見てくれるような支部のホームページ作りを目指していきたいと思っています。また、随時メールにてお知らせ等を皆様に発信するためにも、少しでもアドレス登録者の方を増やす努力もしてまいりますので、何卒ご協力をお願いいたします。



平成23年度 事業計画をお知らせします！

去る3月11日に発生した東日本大震災により被災されて方々に改めてお見舞い申し上げます。

さて、今年度役員改選に伴い新体制となりました。これまで築き上げてきた統括支部の活動基盤を引き継ぎながら、新たに次の5つの活動を実施してまいりますので、会員の皆様のご理解とご協力をお願い

いたします。

- ①後進の育成のための研修 ②支部ホームページの活用
- ③他支部との交流 ④女性会員の支部登用
- ⑤支部事務局事務所の設置の検討

今年度の基本方針と具体的な統括支部事業の計画は以下の通りです。

1 基本方針

- (1)東京会との連携を密にし、各種事業に参画する。会員に対しては、開業・法人会員と勤務等会員の間に隔たりがないように正確な情報を提供し、社会保険労務士としての地位向上及び職域拡大を目指す。
- (2)会員による自発的・自主的な統括支部組織の運営を目指す。
- (3)会員の法律知識と実務能力の向上・充実に図るための研修会等を企画・運営し、会員の更なる資質の向上を目指す。
- (4)統括支部会報・統括支部ホームページ等を通じて、身近な情報、役立つ情報の提供を行う。
- (5)統括支部ホームページ及びメールを活用して、迅速かつ低廉な連絡を目指す。特に、掲示板や動画サイトを開設し、会員の相互の意見交換の場とする。
- (6)関係行政機関等への協力に加え、行政担当副支部長を中心に日常的に連絡を密にし、交流を深め、相互協力の下で社会保険労務士の存在をアピールしていく。
- (7)関係団体や他士業団体との情報交換や交流を進め、また、東京都社会保険労務士政治連盟千代田統括支部とタイアップした活動の企画を目指す。
- (8)労働・社会保険無料街頭相談や区民相談などを通じて、広く国民に対して社会保険労務士を周知し、気軽に活用してもらうための広報活動を行う。
- (9)福利厚生事業や体育活動の支援により、会員相互の親睦、コミュニケーションのとれた健康的な会員交流を目指す。
- (10)千代田統括支部常設事務所開設の可能性を検討する。

2 具体的な統括支部事業

(1)組織の強化対策事業

- ①統括支部例会を年10回程度開催する。また、定例支部会議を4月に開催する。
- ②正副支部長・委員長会議を年10回程度開催し、統括支部の運営について協議する。
- ③統括支部会議を年5回程度開催する。なお、4月(定例会議)と翌年1月(事業計画・予算)の開催は規約に定められている。
- ④各部会・委員会の協力委員として新規入会者を積極的に活用し、支部活動の一翼を担ってもらう。特に女性会員を登用し育成を図り、今後の支部活動の担い手になっていただく。
- ⑤会員に対する情報伝達手段は統括支部ホームページおよび電子メールを原則とし、全会員のメールアドレス登録を目指す。その他、統括支部組織の充実強化に必要な事業を行う。
- ⑥新規入会者オリエンテーションを年2回開催し、新会員の統括支部事業への積極的な参加を促す。
- ⑦他の統括支部や支部との交流による情報交換や好事例の研究を目指す。

(2)資質の向上対策事業

- ①会員の資質や知識を向上させるための研修会を企画し、年10回程度開催する。
- ②勤務等部会主催の情報交流会を開催し、会員相互の知識と知恵の共有を図る。
- ③会員相互の知識と知恵の共有を図るため、事例研究等を通して、真に実務に役立つ研修会を企画、実施する。
- ④新規入会者の職業意識や統括支部活動に対する参加意識を高めるための研修会等を企画する。
- ⑤登録間もなく、労働社会保険に関する実務経験が少なく実務に不安を持っている会員に対して、実務能力向上研修を新たに企画する。
例として、「手続研修」や「実務研修」あるいは「開業準備研修」といった内容。
- ⑥電子政府に対応するため、IT委員会及び電子化推進員が中心となり、会員に対して、パソコン利用の習熟と電子申請業務ができる環境整備をサポートする。

(3)広報活動事業

- ①統括支部会報を年4回(4月、7月、10月、1月を基本とする。)発行する。
- ②研修会、統括支部ホームページ、電子メール等を通じて、会員に対し、必要な情報の提供を迅速かつ低廉に行う。

- ③東京都社会保険労務士会と連携し、当統括支部活動を対外的にも広報する。
- ④労働・社会保険無料街頭相談等の実施により、社会保険労務士を広く国民にPRするための活動を行う。

(4)関係行政機関等への協力事業

- ①千代田区役所社会保険・労働相談員の派遣…4月～翌年3月(第2火曜)
- ②千代田区役所年金課相談員の派遣……………4月～翌年3月
- ③千代田区役所労働環境モニタリング調査業務……………4月～翌年3月
- ④中央労働基準監督署年度更新説明会の相談員派遣……6月(今年度中止)
- ⑤中央労働基準監督署労働保険料申告書
受理・相談コーナー臨時労働保険指導員の派遣……………6月～8月
- ⑥東京労働局労働保険料申告書
受理・相談コーナー臨時労働保険指導員の派遣……………6月～7月
- ⑦千代田年金事務所年金相談員の派遣……………4月～翌年3月
- ⑧労働・社会保険無料街頭相談の開催……………10月
- ⑨中央労働基準監督署
労働保険新規加入事業場説明会講師及び相談員の派遣……………12月
- ⑩東京会社労士110番相談員の派遣……………随時
- ⑪東京商工会議所千代田支部への講師・相談員の派遣……………随時
- ⑫東京商工会議所への相談員の派遣……………10月～11月
- ⑬東京都社会保険労務士政治連盟千代田統括支部への協力……………随時

(5)関係行政機関等との交流事業

- ①地域の住民及び労働者に対して社会保険制度の理解を深めるため、東京都社会保険労務士政治連盟千代田統括支部と連携して、講師・相談員等の派遣を関係行政機関等に働きかける。
- ②関係行政機関等と相互協力の下で、社会保険労務士のアピールに努める。
- ③東京都行政書士会千代田支部との交流を図り、相互研修会を行い交流を深める。

(6)福利厚生事業

- ①福利厚生の一環として文化体育活動を実施する。
- ②管外研修旅行を10月に開催する。
- ③秋にボウリング大会を開催する。
- ④各種同好会の育成を図り、広報活動等により支援する。
- ⑤会員が気軽に参加できるイベントを新たに企画し、会員間の交流を深める。

③ 千代田統括支部(千代田支部)の例会・研修・行事等

■例会・研修会

- ・平成23年:5月18日(水)、6月2日(木)、7月28日(木)、9月8日(木)、10月20日(木)、11月10日(木)必須研修会
- ・平成24年:1月12日(木)、2月9日(木)必須研修会、3月15日(木)

■統括支部役員会議

- 平成23年4月14日(木)、9月中旬
- 平成24年1月26日(木)、3月下旬、4月12日(木)

■その他行事

- 管外研修旅行 平成23年9月30日(金)～10月1日(土)
- 情報交流会 平成23年10月20日(木)
- ボウリング大会 平成23年11月下旬
- 賀詞交歓会 平成24年1月12日(木)
- 新規入会者オリエンテーション 平成23年9月
- 平成24年2月

千代田統括支部 組織図



労働保険料の 年度更新業務の注意点

■講師／中央労働基準監督署労災課
適用指導官

野原 勝志 氏

■開催／平成 23 年 5 月 18 日（水）

■場所／電設健保会館 講堂

研修は、年度更新の業務における労働保険料申告書作成・提出時のさまざまな注意点を中心に行われました。

労働保険についての概要を説明していただいた後、労働保険料の申告・納付が適正に行われなかったことにより起きた事業所の雇用保険料の手続き漏れに関するトラブルについて、事例を挙げて説明いただきました。

また、労働保険料の算定基礎となる賃金の範囲や、事業所名称・所在地・業種等を変更した場合の注意点到に触れ、あわせて算定基礎賃金集計表の書き方、実際の記入例に基づく申告書の記入の仕方も説明いただき、大変わかりやすい解説でした。

さらに、各種用語の解説や保険料の免除対象者、常時使用労働者数と雇用保険被保険者数の表記方法などの申告書の記載上の細かな注意点及び保険料の算定方法についても解説いただき、前半の部が終了しました。

後半は、事業を廃止した場合の申告書の記入方法の

解説からはじまり、継続事業用申告書の作成チェックポイント等について触れた後、一括有期事業用申告書の解説に入りました。

建設業等の一括有期事業の概略について、有期事業の一括申告ができる工事・区域等の説明の後、年度更新手続き、一括有期事業報告書・一括有期事業総括表の書き方など、具体的な申告の流れについて実際の記入例に基づいて解説いただきました。

さらに建設事業の申告書の書き方・記入例についてお話いただいた後、注意点として、例えば元請工事ではなかった場合に、一括有期の総括表、報告書を出す必要があるのかという質問がよくあるが、これについては請負工事ではないので、総括表、報告書の提出義務はないという話は、大変参考になりました。

最後に、今年からできた年度更新申告書に関するコールセンターのお知らせと、保険料の納付促進用のリーフレットについて簡単に触れて講演を終えられました。

■コールセンター

☎ 0120-995-986

【受付時間】 月曜～金曜 9：00～17：00（土日休） 【開設機関】 平成 23 年 5 月 23 日～7 月 15 日

行政協力者の紹介

東京労働局、中央労働基準監督署及び千代田年金事務所からの協力要請に基づき、臨時労働保険指導員及び算定基礎届相談コーナー相談員として、次の方々にご協力いただきました。臨時労働保険指導員・相談員の皆さんお疲れ様でした。

【東京労働局】 12 名（敬称略）

寺尾 勝汎／武内 里佳／小谷 富士子／原 麻子／酒井 裕樹／江川 明豁／宇津木 彰／青木 哲郎／本田 雅子／児山 昇正／堀 雅美／大野 剛一郎

【中央労働基準監督署】 27 名（敬称略）

高橋 雅和／若林 丈師／石本 剛／藤元 利澄／伊藤 晃子／今井 浩爾／清野 ヒロミ／土谷 宣人／松田 弘／松本 千賀子／高根 祐司／朝比奈 睦明／椎野 登貴子／矢島 カツエ／加藤 恒男／吉田 信義／小林 伸行／小林 正明／星名 真喜子／菊地 昭雄／行本 誠人／鈴木 康一／金原 雄二／高梨 和子／設楽 昌明／深田 康弘／伊東 文子

【千代田年金事務所】 11 名（敬称略）

岩戸 佐紀／畑山 晴子／家原 理／堀 雅美／横山 優子／上村 美由紀／酒井 裕樹／山岸 弘美／高橋 雅和／柏本 和江／松田 弘

（受付順）

千代田区議会議員選挙(4月24日)結果

新体制が発足した直後の4月17日(日)には統一地方選挙後半戦がはじまり、千代田区においても区議会議員選挙が行われました。

当統括支部としては顧問をお願いしている方や、議員懇談会にお越しいただいた方等当支部と関係の深い3名の候補者を推薦いたしました。結果は右記のとおりです。

内田 なおゆき(新・自民党公認)	当選
戸張 孝次郎(現・自民党公認)	当選
野沢 けいすけ(現・無所属 民主、国民、減税日本推薦)	

平成23年度 東京都社会保険労務士政治連盟千代田統括支部 役員名簿

役 職	氏 名	種 別	地 区	役 職	氏 名	種 別	地 区
統括支部会長	家村 啓三	開 業	神 田				
統括支部副会長	味園 公一	開 業	麹 町	統括支部副会長	浅香 博胡	勤 務	麹 町
統括支部副会長	高根 祐司	法人社員	神 田	統括支部副会長	浅岡 純朗	勤 務	神 田
統括支部幹事長	石澤 清貴	開 業	神 田	統括支部副幹事長	大野剛一郎	開 業	神 田
統括支部幹事	相原 勇二	勤 務	麹 町	統括支部幹事	朝比奈睦明	開 業	麹 町
統括支部幹事	新井 利明	勤 務	麹 町	統括支部幹事	市村 公頼	勤 務	麹 町
統括支部幹事	今泉 浩史	開 業	神 田	統括支部幹事	大塚 義巳	勤 務	麹 町
統括支部幹事	大畑 雅弘	開 業	神 田	統括支部幹事	加藤 恒男	開 業	麹 町
統括支部幹事	河村 博	勤 務	麹 町	統括支部幹事	小室 豊	開 業	麹 町
統括支部幹事	酒井 典子	法人社員	麹 町	統括支部幹事	酒井 裕樹	法人社員	神 田
統括支部幹事	椎野登貴子	開 業	麹 町	統括支部幹事	春原 繁	開 業	麹 町
統括支部幹事	段下 正志	開 業	麹 町	統括支部幹事	寺尾 勝汎	開 業	神 田
統括支部幹事	戸室 康廣	開 業	神 田	統括支部幹事	永井 常男	勤 務	麹 町
統括支部幹事	長森 信行	開 業	麹 町	統括支部幹事	半沢 公一	開 業	麹 町
統括支部幹事	深田 康弘	開 業	麹 町	統括支部幹事	益田 淳子	勤 務	神 田
統括支部幹事	牧野 武夫	開 業	神 田	統括支部幹事	森 俊介	法人社員	神 田
統括支部相談役	石原 健三	開 業	神 田	統括支部相談役	恩田 和明	開 業	神 田
統括支部相談役	柏木 弘文	法人社員	神 田	統括支部相談役	金綱 久夫	開 業	神 田
統括支部相談役	相馬 誠一	法人社員	神 田	統括支部相談役	仲野 三郎	開 業	神 田
統括支部相談役	新堀 英行	開 業	神 田	統括支部相談役	古川泰一郎	開 業	神 田
統括支部監査	加藤 孝	開 業	神 田	統括支部監査	藤田 脩	勤 務	神 田
統括支部顧問	内田 茂	自民党東京都議連幹事長		統括支部顧問	戸張孝次郎	千代田区議会議員	
統括支部顧問	栗下 善行	都議会議員					

新入会員を紹介します

入会年月日	氏 名	種 別	入会年月日	氏 名	種 別	入会年月日	氏 名	種 別	入会年月日	氏 名	種 別
H23.1. 5	青木 規	法人社員	H23.3. 1	中山真紀子	勤 務	H23.4. 1	名波 和紀	勤 務	H23.4.11	服部 正彦	勤 務
H23.1. 5	高谷 眞理	法人社員	H23.3. 1	中 弥希	勤 務	H23.4. 1	松野 芳巳	勤 務	H23.4.11	小野 猛	勤 務
H23.1.20	高田 学	法人社員	H23.3. 1	中村 斐花	勤 務	H23.4. 1	中谷 公彦	勤 務	H23.4.21	小玉 潤	開 業
H23.1.20	小川 晴美	法人社員	H23.3. 3	奥村 一光	法人社員	H23.4. 1	石塚 聡子	勤 務	H23.4.25	中山 啓子	勤 務
H23.2. 1	上村 和弘	開 業	H23.3.10	家原 理	その他	H23.4. 1	米澤 潤平	勤 務	H23.4.25	長谷部 篤	勤 務
H23.2. 1	横島 洋志	勤 務	H23.3.11	岡 威夫	その他	H23.4. 1	森 哲男	勤 務	H23.4.30	東 久仁子	開 業
H23.2. 1	末岡 麻子	勤 務	H23.3.31	足立 正	開 業	H23.4. 1	岩岡 学	開 業	H23.4.30	石関 裕子	勤 務
H23.2. 1	荒井 勝博	勤 務	H23.3.31	白村 由美	勤 務	H23.4. 1	高橋 勇	勤 務	H23.4.30	長尾 基宏	勤 務
H23.2. 1	真山 勝義	開 業	H23.4. 1	塩崎 博亮	開 業	H23.4.11	岡 弘己	開 業	H23.4.30	杵山 誠	勤 務
H23.3. 1	大塚 昇平	勤 務	H23.4. 1	小泉 琢	勤 務						

あ と が き

新たに、広報委員会の副委員長として、会報の編集に携わることになりました。サラリーマン時代は、出版社で編集業務の経験もあるものの、だいぶ前のことです。しかし、企画・編集の経験が会報づくりに生かせればと思っております。会報は、限られた誌面構成ですが、会員の皆さんが発行を楽しみにしていただけるような構成ができるように、広報委員が協力し合って誌面づくりをしてまいります。会員の皆様も、ぜひ「こんな記事があれば…」というご意見をお寄せください。

(広報副委員長 石澤 清貴)

この度、初めて広報委員会のお手伝いをさせていただくことになりました。役立っ情報をタイムリーにお届けし、千代田統括支部と会員の皆様との情報交流がさらに活発になるような広報活動をしていきたいと考えています。皆様のお声を少しでも反映できるように、ご意見等気軽にご連絡いただければ幸いです。よろしく願いいたします。(羽生 秀紀)

少し遠い存在だった会報が、急に身近な存在となり、新たな出会いとともに広報委員会の活動が始まりました。表紙写真を選ぶ場では、素敵な写真が出そろい、採用されなかった写真を皆様にお見せできないのが残念です。一瞬を撮る写真の魅力をあらためて感じました。(横山 玲子)